

使用上の注意

Fiery Driver 6.4.001.0 (Mac OS v10.11～macOS v10.15 用)

本書にはMac OS 用のFiery Driver リリースに関する重要な情報が含まれています。インストールを進める前に、この情報をお読みください。

新機能

Fiery DriverがmacOS Catalina 10.15.x をサポートするようFiery Driver バージョン6.4.001.0に更新されました。

サポートされているMac OS バージョン

Fiery Driver バージョン6.4.001.0 は、以下のMac OS バージョンにインストールできます。

- macOS Catalina 10.15.x
- macOS Mojave 10.14.x
- macOS High Sierra 10.13.x
- macOS Sierra 10.12.x
- Mac OS X v10.11

インストール

macOS Mojave 10.15.x 用Fiery Driver 6.4.001.0 をインストールします。

macOS Mojave 10.15.x ドライバーインストーラーパッケージは、ディスクイメージ (DMG) ファイルとして提供されており、ProductName.dmg という名前が付いています (「製品名」はFiery サーバーの名称です)。DMGファイルをダウンロードしてディスクイメージをクライアントコンピューターに読み込みます。ユーザーソフトウェアパッケージには以下が含まれています。

- Fiery Printer Driver.pkg - プリンタードライバーを直接インストールします。
- Fiery Software Uninstaller - Fiery Drivers をアンインストールします。

- 1 ProductName.dmg.zip をMac OS X クライアントコンピューターにダウンロードし、ダブルクリックして内容を展開します。
- 2 ディスクイメージファイルProductName.dmg をダブルクリックしてマウントします。
- 3 ProductName.pkg をダブルクリックして、プリンタードライバーをインストールします。

重要 : macOS Catalina 10.15.x のFiery Driver は、OS の更新方法により、以下のいずれかの方法でインストールできます。

- 同じMac OS クライアントコンピューターで、10.11、10.12、10.13 または10.14 などの古いMac OS XバージョンからmacOS Catalina 10.15.x にアップグレードする場合は、Mac ドライバーパッチを実行することで、macOS Catalina との互換性を持たせるプリンタードライバーファイルをアップデートすることができます。パッチ、パッチの実行に関する注意事項、およびFiery Driver は <http://www.efi.com/support-and-downloads/download-registration/>から入手できます。
- 同じMac OS クライアントコンピューターで、10.11、10.12、10.13 または10.14などの古いMac OS Xバージョ

ンからmacOS Catalina 10.15.x にアップグレードする場合は、Fiery Driver Updater を実行することで、macOS Catalina との互換性を持たせるドライバーファイルをアップデートすることができます。

- Fiery Driver のダウンロードは<http://www.efi.com/support-and-downloads/download-registration/>から行うことができます。新しいFiery Driver をインストールする前に、ProductName.dmg に付属している最新のFiery Software Uninstaller アプリケーションを使用して、Mac OS コンピューター上にある既存のFiery Drivers をすべて削除してください。以前のプリンタードライバーを除去していない場合、新しいプリンタードライバーでエラーが発生する可能性があります。

このリリースで修正された問題

このリリースを使用して、macOS Catalina 10.15 で修正される具体的な問題は次のとおりです。

- Apple の新しい要件に従って、すべてのドライバーディスクイメージ (DMG) のインストールファイルが公証されるようになりました。
- Safari、Preview、TextEdit、Pages、Numbers、Keynote などのネイティブアプリケーションでは、Fiery Driver UI の全プロパティを確認できる印刷ダイアログボックスのFiery 機能オプションが表示されるようになりました。
- ダイアログの境界線が見つからない、macOS Catalina 10.15 でテキストが正しく描画されないなどのユーザーインターフェイス関連の問題が発生している可能性があります。これらの問題はすべてFiery Driver 6.4で解決されています。
- 高解像度 (4K) ディスプレイと網膜ディスプレイを備えたモニターでは、ドライバーの特定のUI コンポーネントで、切り詰められた文字列や文字化けした文字列が表示されなくなります。

既知の制限

macOS Mojave 10.15.x 用Fiery Driver 6.4.001.0

- 1 同じMac OS クライアントコンピューターで、10.11、10.12、10.13、10.14 などの古いMac OS バージョンからmacOS Catalina 10.15.x にアップグレードする場合は、以下のいずれかを実行する必要があります。
 - a Fiery Driver Updater でドライバーをアップデートします。
 - b スタンドアロンドライバーパッチで古いドライバーをアップデートします。
 - c Fiery Software Uninstaller (DMG ファイルに付属) を使用して、以前にインストールされたすべてのFiery Drivers を削除してから、新しいプリンタードライバーをインストールします。新しいプリンタードライバーは、macOS Catalina 10.15.x でサポートされているすべてのEFI アプリケーションで利用することができます。
- 2 Safari、Preview、TextEdit、Pages、Numbers、Keynote など、一部のmacOS Mojave 10.14.x のネイティブアプリケーションでは、印刷ダイアログボックスにFiery の機能オプションが表示されません。同じ動作が、Mac OS 10.13 の最新のSafari バージョンでも同様に見られます。そのため、Fiery Driver UI は表示されません。プリンターの機能オプションが替わりに表示され、印刷時にプリンタードライバーは限られたオプションで使用できます。Command WorkStation を使用して、Paper Catalog、用紙種類の混合、製本メーカーでジョブを印刷することができます。または、ジョブをPDF ファイルに保存し、Reader などのAdobe Acrobatアプリケーションを使用してFiery の機能を開くこともできます。
- 3 macOS Mojave 10.14 だけに搭載されているMicrosoft Office アプリケーションでは、プリンタードライバーの全プロパティビューにおいて、特定の印刷オプションに表示される警告メッセージのポップアップウィンドウでOK をクリックすると、プリンタードライバーUI がメインの印刷ダイアログボックスの背後に隠れます。このような警告メッセージのポップアップウィンドウが表示される例と

して、次があります。

- a** 数字を受け入れる印刷オプションフィールドの範囲が許容値を超える場合。
 - b** 情報タブにあるドライバーアップデートの確認をクリックすると表示されるメッセージ。
 - c** すべての印刷オプションに表示される一般的な警告メッセージ（UI 制約メッセージは含まれない）。
- 4** まれなケースとして、プリンタードライバーがBonjour 名を関連IP アドレス/DNS 名に解決できない場合、双方向通信が選択されていない状態でのみプリンタードライバーを使用できます。代わりにプリンターのIP アドレス/DNS 名でLPD/IPP キューを作成することをお勧めします。これにより、双方向通信に関する問題が表示されなくなります。
- 5** Mac OS X v10.11 で、ユーザーがドロップダウンリストボックス/コンボボックス/ポップアップUI コントロールに入力した文字列の長さがUI コントロールの幅を超える場合、文字列内の文字が間隔なしで表示されます。これはMac OS X v10.11 におけるMac OS 関連の問題であり、Apple に報告済みです。
- 6** カラー設定、FreeForm 設定、Paper Catalog、プリンターおよびサーバー情報など双方向通信を利用する機能は、プリンタードライバーがインストールされた後は10 分ごとに更新されます。
- 7** macOS Catalina 10.15 のFiery Driver v6.4 では、左上隅の全プロパティウィンドウに最大化ボタン（緑色）が表示されません。これは、カスタム印刷サイズ定義およびウォーターマーク編集または新しいダイアログボックスなど、すべての子ウィンドウにも適用されます。
- 8** macOS Catalina 10.15 のFiery Driver v6.4 では、プレビューやAcrobat Readerなどのアプリケーションから印刷する際に、Fieryの機能> 全プロパティの選択後に表示される印刷設定画面を上下にスクロールするときは、画面右のスクロールバーを使用してください。または、スクロールホイール付きのマウスを使用してください。TrackpadやMagic Mouseの表面を指でスライドさせて印刷設定画面を上下にスクロールさせるとアプリケーションが動作しなくなり印刷やキャンセルボタンが有効になりません。